

平成19年度の 予算と仕事

3月の市議会定例会で、高橋市長が今年度のまちづくりの方向性を示す市政執行方針を説明し、その実現に必要な予算が議会で決まりました。今月は、平成19年度の予算と仕事についてお知らせします。

一般会計の予算

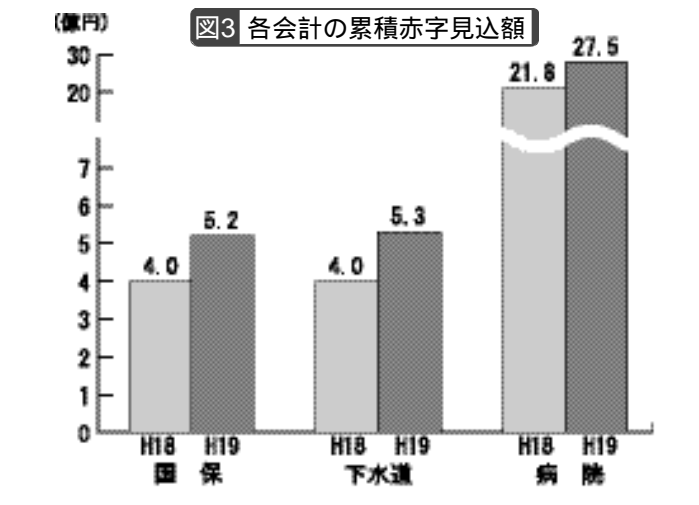
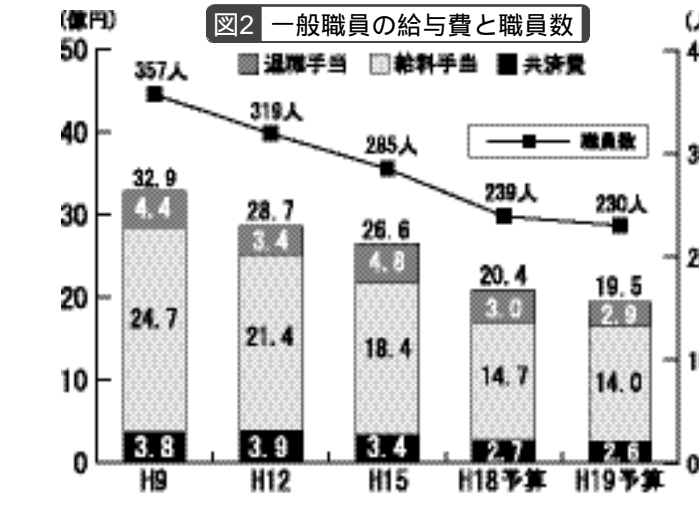
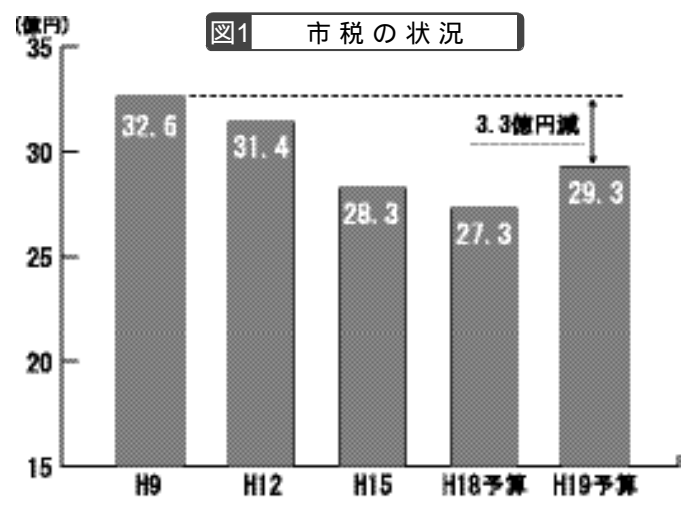
開港70年の節目の年であるとともに、市民の皆さんと一緒に作りあげた第5次総合計画と「自治基本条例」がスタートする年でもあることから、将来のまちづくりに向けた芽を育てていくための重要な時期であると認識しています。財政再建を着実に進めながら、緊急の課題である、地域産業の育成と支援の推進「地域医療の充実」「能率の良い市役所づくり」を重点に、第5次総合計画に掲げる、留萌を彩る6つの基本政策に沿った施策に取り組みます。

市政執行方針の概要

留萌市では将来に向けた健全で安定的な財政構造を確立するため、財政再建を命題に、財政再建計画に基づく歳出削減と歳入増収に取り組んでいます。特に本年度は、財政再建計画の前期重点期間（H17～19）の最終年度であり、まさに財政再建に向けた正念場を迎えています。また、開基130年・市制施行60年。

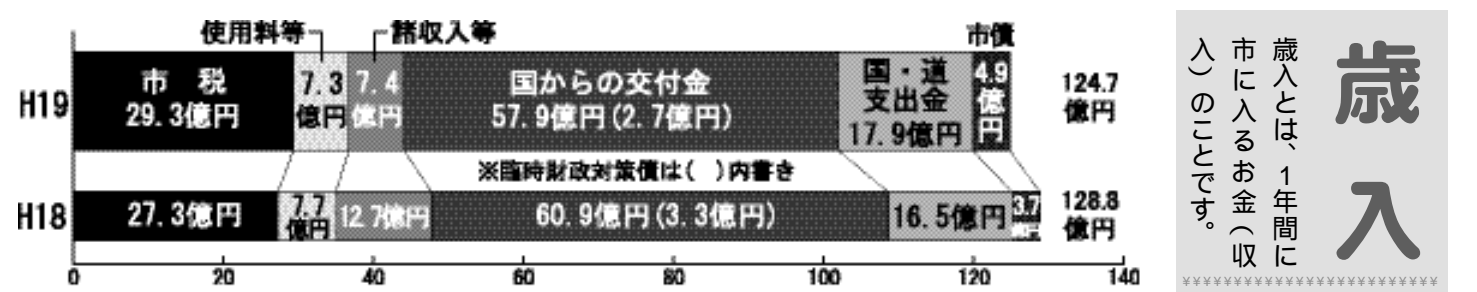
歳入と歳出の推移

市税の状況【図1】
自主財源の市税は、減少が続いていますが、三位一体改革による税源移譲に伴い、7年ぶりに増加に転じました。しかし、過去10年のピーク時（H9）と比較では3.3億円減少しています。一般職員の給与と職員数【図2】
職員給与の独自削減や職員の削減により、減少しています。投資的経費
公共施設の建設や道路・公園整備費などの投資的経費は、平成9年度の、美サイクル館建設終了後、財政健全化に向けた抑制を図っています。

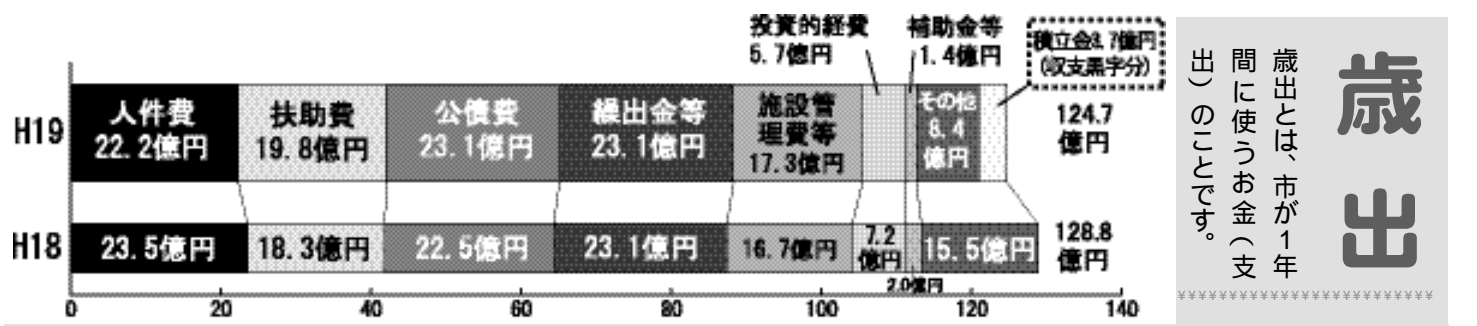


特別・企業会計の予算
市が事業を行う場合に、特定の収入をもって特定の支出に充て、一般会計と区分して経理する必要があります。留萌市では【表】の5つの特別会計と2つの企業会計を設けて事業を行います。主な増減の内訳【表】
国保・老人・介護特別会計
医療給付などの増により、合わせて約7億5千万円の増加となっています。病院事業会計
病院建設に充てた公債費借入金返済（2.1億円）や人件費、診療経費の減により、約6億1千万円の減少となっています。

赤字会計の状況
現在、3つの会計において赤字となっており、いずれの会計においても赤字額は増加しています。各会計の累積赤字の見込額は【図3】のとおりです。主な赤字の要因
国保会計：医療給付の増
下水道会計：公債費借入金返済の増
病院会計：医師不足、診療報酬の引き下げ
各会計では、既に策定している健全化の計画を一般会計と連携してさらに見直し、収支の改善を図っていきたく考えています。



歳入の特徴 (交付税の振り替えである臨時財政対策債(市債)は「国からの交付金」に計上しています。)
市税覚国の三位一体改革に伴う税源移譲により大幅に増加しています。【2億円の増】
国からの交付金覚税源移譲により所得譲り税が無くなったことなどから、大幅に減少しています。【3億円の減】
国・道支出金覚参議院や知事及び道議会議員の選挙に伴う委託金や障害者などに対する北海道の負担金が新たに設けられたことにより増加しています。【1.4億円の増】



歳出の特徴
財政再建計画に基づく削減経費覚人件費【1.3億円の減】、補助金【0.6億円の減】、投資的経費【1.5億円の減】扶助費覚生活保護費や障害者に対する支援費などが増加しています。【1.5億円の増】
人件費は、一般職員及び特別職の給与費と嘱託職員・議員・各種委員の報酬の合算額となっています。(共済費・社会保険料を含む)

【表】平成19年度各会計予算	会計区分	平成19年度 予算額(A)	平成18年度 予算額(B)	前年度比 (A-B)	増減率 (%)	市債(借金)残高	
						(単位:千円)	
						H18年度末見込額	H19年度末見込額
	一般会計	12,468,901	12,875,733	406,832	3.2	25,191,372	24,108,374
特別会計	国民健康保険事業特別会計	3,211,826	2,811,230	400,596	14.2	-	-
	老人保健事業特別会計	3,180,969	2,848,128	332,841	11.7	-	-
	介護保険事業特別会計	1,540,847	1,522,081	18,766	1.2	29,816	14,908
	港湾事業特別会計	349,042	346,778	2,264	0.7	1,642,411	1,717,680
	下水道事業特別会計	2,050,109	1,981,811	68,298	3.4	10,282,877	10,248,989
企業会計	水道事業会計	879,256	911,942	32,686	3.6	3,865,096	3,755,595
	病院事業会計	6,515,928	7,127,502	611,574	8.6	9,635,119	9,199,521
	総計	30,196,878	30,425,205	228,327	0.8	50,646,691	49,045,067

予 算 と 仕 事

平成19年度からスタートする
第5次留萌市総合計画（2007 - 2016）
「誇りと満足を目指す みなとまち留萌」を基本テーマに
6つの基本政策を掲げています。
今年度、留萌市が取り組む主な仕事（施策・事業）を
基本政策に沿ってお知らせします。



生 やる気を応援し、活気あふれる都市空間と新しい地域経済をつくるまちづくり

地域経済の活性化は、留萌市の将来にとって最も緊急かつ重要な問題であり、事業者の意欲を喚起しながら、商工会議所や経済団体、生産者、製造者などとスクラムを組み、効果的な側面支援を行っていきます。
また、快適な都市空間を創造するための道路網整備の取り組みに着手します。

主な事業

- 【新】住宅改修促進助成リフォーム助成事業 500万円
自己が所有し、現に入居している住宅の改修に対し、その経費の一部を助成します。
- 【新】経済振興対策事業 地産地消・地域ブランドの推進 40万円
食に関わる生産・製造・消費の各分野の連携、留萌ブランドの研究及び特産品PR事業を行います。
- 【新】道路網整備計画策定事業 563万円
将来的な道路ネットワークの構築に向け、市内交通網のあるべき姿を検証し、「道路網整備基本計画」の策定に向けた調査を行います。

優 思いやりと安心 思いやりのコミュニティで安心して健康に暮らせるまちづくり

住みよい地域づくりのため、町内会、市民活動団体、地域企業や市が連携し、地域コミュニティの強化に向けた施策に取り組みます。
また、市民の健康について意識を高め、予防や啓発、健康づくり対策を行います。



主な事業

- 【新】北海道町内会連合会研究大会事業（参加助成） 10万円
留萌市で開催される、町内会活動研究大会への町内会役員などの参加費を助成します。
- 【新】生活習慣病予防事業 20万円
メタボリックシンドロームの早期発見に向けて問診表による市民アンケートを行います。
- 【新】障害者福祉システム整備事業 650万円
窓口サービスなどの効率化を図るため、新たなシステムを導入します。

宝 夢と宝 人・文化・地域の魅力と夢を育てるまちづくり

次代を担う子どもや地域社会を支えてきた大人の知恵と経験、生活・文化、歴史・風土などの宝を大切に育てていくため、子どもも育成と支援、学校教育の充実、留萌の魅力発見と創造に取り組みます。



主な事業

- 【継】子育て支援事業 207万円
子育て支援センターを開設し、育児相談や講座の開催などによる子育て支援を推進します。
- 【継】ファミリーサポートセンター支援事業 22万円
会員登録制による一時的な子どもの預かりなどを行うファミリーサポートセンター事業を通じた地域ぐるみの子育て支援を推進します。
- 【新】留萌中学校暖房設備改修事業 438万円
老朽化した暖房設備（ボイラー）を更新します。

地 自然と資源 自然の恵みを活かし、資源を大切にするまちづくり

留萌の海と大地に育まれた恵みを活かし、分かち合うことが大切です。
安心で安全な食が提供され、消費されるよう、地産地消と一次産業の推進に取り組めます。

主な事業

- 【新】農地・水・環境保全向上対策事業 546万円
農業資源の計画的な保全管理や農村地帯の多面的機能の維持増進を図るための共同活動、低農薬・低化学肥料など環境に配慮した農業の推進に対する支援を行います。



- 【継】共同調査試験研究事業 80万円
漁業振興を図るため、北海道海洋大学、新星マリン漁協及び留萌市の産学官による磯焼け対策などの共同調査・試験研究を行います。

海 海と港 留萌らしさを未来へ繋げるまちづくり

ふるさと「留萌」の自然環境や港のこころを知り、守り、楽しみ、活かしていくため、自然環境の保護と緑の整備、港を活かしたまちづくりを進めます。

主な事業

- 【継】緑化整備事業 380万円
神居岩公園に、市民とともにつくり育てる道北一の桜の名所を目指した、21世紀桜の丘を整備します。
- 【継】貿易・物流促進事業 64万円
留萌港の利活用を含めた経済交流、物流促進に向けた取り組みを行います。

信 対話と信頼 市民との対話による働く市役所づくり

6つの基本政策を支える土台として、「働く市役所」をテーマに、仕事や組織の生産性を高め、最小の経費で最大の効果を生み出す行政運営に努めます。

主な事業

- 【新】都市経営システム進行管理事業 26万円
第5次総合計画の成果指標と達成目標を市民満足度アンケートなどにより進行管理を行います。

周年記念事業
今年迎える開基130年市制施行60年・開港70年を記念し、市民の皆様とともに次の各種事業（予定）を行います。

- 女神像デザイン灯台点灯式
 - 情・熱・フラメンコ（スペイン舞踊団）ほくでんファミリーコンサート（札幌交響楽団）
- このほか、たくさんの方々が企画されています。詳細は、随時広報するものでお知らせします。

ゼロ予算事業（ゼロチャレンジ）
昨年度から特別に予算を計上せず、既存の施設や人材などの「資産」、情報発信やネットワークなどの「機能」を活用して取り組む「ゼロ予算事業」を行います。今年度は、新たに次の2つの事業を加えてチャレンジします。

るもの元気づくりネットワーク開催事業
異業種団体の若手や女性によるネットワーク会議を開催し、元気の出る留萌への創出を目指します。
児童問題行動対策事業
地域ぐるみでいじめ問題に対応するため、保護者、地域住民と学校が連携し、児童生徒を守っていくための意識啓発を行います。

お問合せ先
留萌市役所政策経営室
《予算》 ☎42・1813
《仕事》 ☎42・1809